

このたびは、「Qua phone QZ (キュア フォン キューゼット)」(以下、「本製品」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書では、本製品をお使いになるための設定とご利用上の注意点を記載しております。

■ 基本操作

基本的な操作を説明します。

■ 初期設定

初めて電源を入れたときの設定方法を説明します。

■ au初期設定

au IDの設定を行います。

■ au ベーシックホームの通知設定

au ベーシックホームでアイコンに通知(バッジ)を表示するための設定を行います。

■ auメール

auメールの初期設定などを行います。

■ 電話をかける

電話のかけかたを説明します。

■ 電話を受ける

電話の受けかたを説明します。

■ 画面の設定

画面の明るさや、バックライトの点灯時間を設定します。

■ Wi-Fi® 設定

Wi-Fi® ネットワークへの接続方法を説明します。

■ データ閲覧・再生

静止画や動画データなどの閲覧・再生方法を説明します。

■ au設定メニューからデータ移行する方法

これまでお使いのau電話から、microSDメモリカードやauサーバーを使って本製品にデータを戻したり、預けたりする方法を説明します。

本書に記載している会社名、製品名は、一般に各社の登録商標あるいは商標です。

なお、本文中では、TM、®は省略している場合があります。

本書で記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。

また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書は、Android™ バージョン9の内容で記載しています。

最新版はauホームページに掲載の『設定ガイド』をご参照ください。

※ 詳しい操作方法については、「オンラインマニュアル」またはauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版 Android 9 対応版』をご参照ください。

※ 詳しい操作方法については、「オンラインマニュアル」またはauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版 Android 9 対応版』をご参照ください。

https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

■ ホーム画面

auメールの初期設定などを行います。

■ 電話をかける

電話のかけかたを説明します。

■ データ閲覧・再生

静止画や動画データなどの閲覧・再生方法を説明します。

■ 画面の設定

画面の明るさや、バックライトの点灯時間を設定します。

■ au設定メニューからデータ移行する方法

これまでお使いのau電話から、microSDメモリカードやauサーバーを使って本製品にデータを戻したり、預けたりする方法を説明します。

本書の記載について

本書に記載している会社名、製品名は、一般に各社の登録商標あるいは商標です。

なお、本文中では、TM、®は省略している場合があります。

本書で記載されているイラスト・画面は、実際のイラスト・画面とは異なる場合があります。

また、画面の一部を省略している場合がありますので、あらかじめご了承ください。

本書は、Android™ バージョン9の内容で記載しています。

最新版はauホームページに掲載の『設定ガイド』をご参照ください。

※ 詳しい操作方法については、「オンラインマニュアル」またはauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版 Android 9 対応版』をご参照ください。

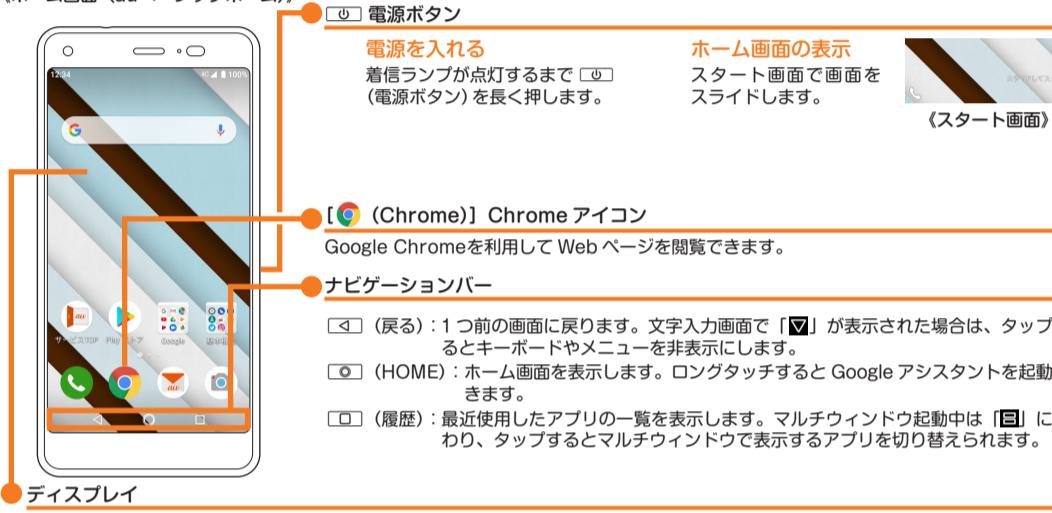
※ 詳しい操作方法については、「オンラインマニュアル」またはauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版 Android 9 対応版』をご参照ください。

https://www.au.com/support/service/mobile/guide/manual/

基本操作

詳しい操作方法については、「オンラインマニュアル」またはauホームページに掲載の『取扱説明書 詳細版 Android 9 対応版』をご参照ください。

（ホーム画面（auベーシックホーム））



タップ／ダブルタップ

画面に軽く触れて、すぐに指を離します。また、2回連続で同じ位置をタップする操作をダブルタップと呼びます。

フリック

画面を指で上下やく上下左右にはらうように操作します。

ロングタッチ

項目やボタンなどに指を離さない状態を保ちます。

ドラッグ

画面に軽く触れたまま目的の位置までなぞります。

スライド／スワイプ

画面に軽く触れたまま、目的の方向へなぞります。

ズームイン／ズームアウト

2本の指で画面に触れたまま指を開いたり、閉じたりします。

文字入力方法

文字入力には、ソフトウェアキーボードを使用します。

ソフトウェアキーボードは、連絡先の登録時やメール作成時などの文字入力画面で入力欄をタップすると表示されます。

キーをタップすると、文字入力ができます。

入力方法を切り替える

文字入力画面（ケータイ配列）→「あ」をロングタッチ→「○」の方向へドラッグ→【Google 日本語入力設定】→【キーボード レイアウト】→入力キーボードを左右にフリックして選択します。

（文字入力画面（ケータイ配列））

（文字入力画面（QWERTY））

（文字入力画面（Godan キーボード））

フリック入力

キーに触ると、右の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

・ フリック入力ではない場合に同じ文字を続けて入力するには、「▶」を押して右に移動します。

マナーモードの設定

本製品右側面の【+】(音量上ボタン)または【-】(音量下ボタン)を押し、マナーモードアイコンで【①】(マナーモード(バイブレーション))、【②】(マナーモード(ミュート))、【③】(ドライブ)、【④】(オフ)を切り替えることができます。

アプリの権限を設定する

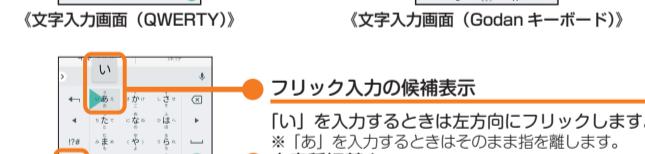
本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

・ 許可しないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。

・ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示される場合や、表示が異なる場合があります。表示内容をよくご確認の上、画面の指示に従って操作してください。

・ 本書では、確認画面の表示について省略している場合があります。



（文字入力画面（ケータイ配列））

（文字入力画面（QWERTY））

（文字入力画面（Godan キーボード））

フリック入力

キーに触ると、右の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

・ フリック入力ではない場合に同じ文字を続けて入力するには、「▶」を押して右に移動します。

マナーモードの設定

本製品右側面の【+】(音量上ボタン)または【-】(音量下ボタン)を押し、マナーモードアイコンで【①】(マナーモード(バイブレーション))、

【②】(マナーモード(ミュート))、【③】(ドライブ)、【④】(オフ)を切り替えることができます。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

・ 許可しないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。

・ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示されます。以降も同様に操作してください。

・ 本書では、確認画面の表示について省略している場合があります。

フリック入力

キーに触ると、右の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

・ フリック入力ではない場合に同じ文字を続けて入力するには、「▶」を押して右に移動します。

マナーモードの設定

本製品右側面の【+】(音量上ボタン)または【-】(音量下ボタン)を押し、マナーモードアイコンで【①】(マナーモード(バイブレーション))、

【②】(マナーモード(ミュート))、【③】(ドライブ)、【④】(オフ)を切り替えることができます。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

・ 許可しないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。

・ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示されます。以降も同様に操作してください。

・ 本書では、確認画面の表示について省略している場合があります。

フリック入力

キーに触ると、右の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

・ フリック入力ではない場合に同じ文字を続けて入力するには、「▶」を押して右に移動します。

マナーモードの設定

本製品右側面の【+】(音量上ボタン)または【-】(音量下ボタン)を押し、マナーモードアイコンで【①】(マナーモード(バイブレーション))、

【②】(マナーモード(ミュート))、【③】(ドライブ)、【④】(オフ)を切り替えることができます。

アプリの権限を設定する

本製品の機能や情報にアクセスするアプリ／機能を初めて起動すると、アクセス権限の許可をリクエストする確認画面が表示されます。

確認画面が表示された場合は、内容をご確認の上、「許可しない」／「許可」をタップしてください。

・ 許可しないとアプリ／機能を起動できない場合や、機能の利用が制限される場合があります。

・ アプリ／機能によっては、許可についての説明画面が表示される場合があります。また、確認画面が複数回表示されます。以降も同様に操作してください。

・ 本書では、確認画面の表示について省略している場合があります。

フリック入力

キーに触ると、右の画面のようにフリック入力で入力できる候補が表示されます。入力したい文字が表示されている方向にフリックすると、文字が入力されます。

・ フリック入力ではない場合に同じ文字を続けて入力するには、「▶」を押して右に移動します。

マナーモードの設定

本製品右側面の【+】(音量上ボタン)または【-】(音量下ボタン)を押し、マナーモードアイコンで【①】(マナーモード(バイブレーション))、

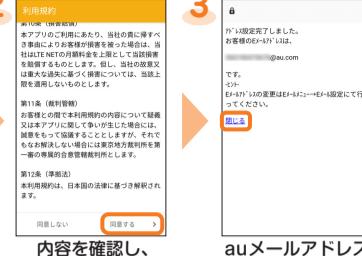
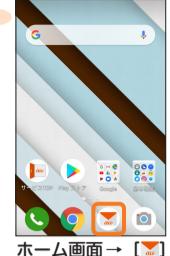
auメール

auメールのご利用には、LTE NETのお申し込みが必要です。
ご購入時にお申し込みにならなかった場合は、auショップもしくはお客様センターまでお問い合わせください。

初期設定を行うと自動的にauメールアドレスが決まります。初期設定時に決まったauメールアドレスは変更できません。

初期設定

※ Wi-Fi® 通信ではauメールの初期設定はできません。

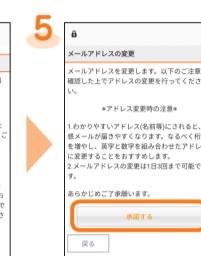
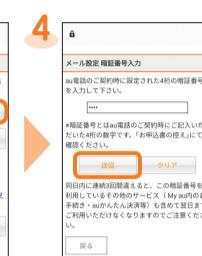
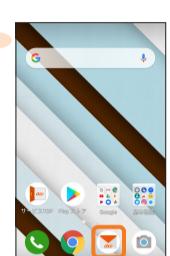


内容を確認し、
[同意する] → 内容を
確認し、[同意する]
→ 画面の指示に従つ
て操作し、次へ進む

auメールアドレス
を確認し、[閉じる]
※ 機種変更の場合は、
今までお使いのau
メールアドレスが
表示されます。

auメールの
メールボックスが
表示されます。

auメールアドレスを変更する



【③】→[アドレス変更/
迷惑メール設定]→[OK]

【メールアドレスの
変更へ】

暗証番号を入力
→[送信]

内容を確認し、
[承諾する]

【ご希望のメールアドレス
に変更する】→auメール
アドレスを入力→[送信]



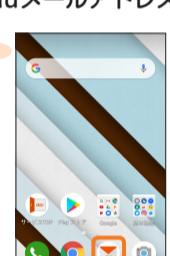
【OK】



【閉じる】

※ 確認画面が表示された場合は、画面の指示に従つて操作してください。

auメールアドレスの確認



auメールアドレスが
表示されます。

電話をかける

連絡先を新規登録して発信する



【①】→必要な項目を入力
→[保存]
※ アカウントの選択画面が
表示された場合は、使用
するアカウントを選択し
てください。

※ アカウントの選択画面が
表示された場合は、使用
するアカウントを選択し
てください。

ホーム画面→[電話]→
「通話履歴」タブをタップ

電話をかけたい
相手の「[]」を
タップ

自分の電話番号を確認する（プロフィール）

自分の電話番号を確認するには次の操作を行います。

ホーム画面→[基本機能]→[設定]→[プロフィール]→プロフィール画面が表示されます。

電話を受ける

電話がかかってくと、次の操作で電話を受けることができます。

通話する



着信画面→[電話に出る] 通話が開始されます。 電話を切る場合は、[]

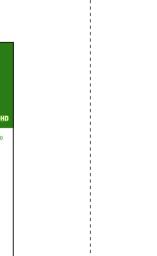
※ 電話に出る場合は、[]

画面の指示に従つて
操作してください。

※ 電話に出る場合は、[]を右方向にスライ
ドしてください。

伝言メモで応答する

電話に出られないときに伝言メモのメッセージで応答し、相手の伝言を録音することができます。



着信画面→
操作パネルをタップ

[伝言メモに録音]

[録音を開始]

発信元にメッセージが
流れます。

電話に出る場合は、
[]を右方向にスライ
ド

SMSで応答する

着信を拒否してSMSで応答します。

SMSで応答するには次の操作を行います。

着信画面→操作パネルをタップ→[SMSで返信]→メッセージを選択→SMSが送信されます。

かかってきた電話に出すに転送する

転送先の電話番号またはお留守番サービスへ転送します。

次の操作でかかってきた電話を転送します。

着信画面→操作パネルをタップ→[着信を転送]→[転送]→かかってきた電話が転送されます。

画面の設定

画面の明るさや、バックライトの点灯時間を設定できます。

画面を明るくする



ホーム画面→[基本機能]→[設定]

[明るさのレベル]→明るさの自動調節
明るさの自動調節
明るさを自動で調節するようにする

バックライト
明るさを自動で点灯するようにする

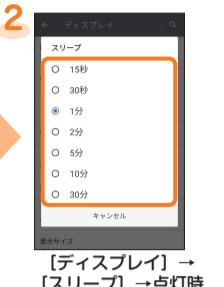
スリープ
明るさを自動で点灯するようにする

画面の自動点灯
画面の自動点灯

スクリーン
画面の自動点灯

表示サイズ
表示サイズ

画面のバックライトの点灯時間を長くする



ホーム画面→[基本機能]→[設定]

[ディスプレイ]→[スリープ]→[スリープ]→点灯時間を選択

Wi-Fi® 設定

家庭内で構築した無線 LAN (Wi-Fi®) 環境や、外出先の公衆無線 LAN 環境を利用して、インターネットに接続できます。

主な設定方法は次の通りです。

※ 無線 LAN (Wi-Fi®) 機能をオンにした場合、電池の消費が大きくなります。無線 LAN (Wi-Fi®) 機能を使用していないときは、無線 LAN (Wi-Fi®) 機能をオフにすることをおすすめします。



ホーム画面→[基本機能]→[設定]→[ネットワークとインターネット]

[Wi-Fi]

[OFF]をタップして
[ON]にする

利用可能な Wi-Fi® ネットワークが一覧表示されます。接続する Wi-Fi® ネットワークを選択→必要に応じてパスワードを入力→[接続]と操作すると、Wi-Fi® ネットワークが接続できます。接続したい Wi-Fi® ネットワークが検出できない場合は、「ネットワークを追加」をタップして、手動で Wi-Fi® ネットワークに接続できます。

データ閲覧・再生

これまでお使いのau電話から microSD™ メモリカードへデータを移行すると、microSD メモリカードを本製品に挿入することで、「File Commander」を利用して静止画や動画などのデータを閲覧・再生することができます。初回起動時は利用規約が表示されます。画面の指示に従つて操作してください。



ホーム画面→[基本機能]→[設定]→[データ移行]

データ移行

[OFF]をタップして
[ON]にする

※ これまでお使いのau電話で保存していた、著作権付きのデータについては、本製品への引き継ぎできません。ただし着うたフル®、ビデオクリップ、着うたフルプラス®については、LISMO Port Ver.4.2以降でバックアップして、同一電話番号の本製品への転送と再生が可能な場合があります。

au設定メニューからデータ移行する方法

これまでお使いのau電話から、microSD メモリカードやauサーバーを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。

- auサーバーを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをauサーバーに預けてください。auサーバーを利用する場合は、au IDの設定が必要です(これまでお使いのau電話でau設定メニューがないときは、auCloudアプリをご利用ください)。
- microSD メモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをmicroSD メモリカードに保存してください(これまでお使いのau電話にau設定メニューがないときは、au バックアップアップアプリをご利用ください)。



ホーム画面→[基本機能]→[設定]

[au設定]→[au設定メニュー]

[データ移行]

「機種変更はこちら」を
タップし画面の案内に
沿ってデータ移行を行
ってください。

写真などを自動的に預ける

「データお預かり」アプリを利用して、auサーバーに写真やアドレス帳などを自動的に預ける場合は、次の操作から設定ができます。ホーム画面→[基本機能]→[設定]→[au設定]→[au設定メニュー]→[データお預かり設定]→自動で預け
るデータの種類を選択する